

ボランティア活動に取り組む全国の中高生をたたえる「ボランティア・スピリット・アワード」で、東根市の東桜学館高3年深瀬萌心もほこさんが高校生部門の北海道・東北ブロック賞に選ばれた。ボランティアサークルの代表として、使わなくなった文房具をルワンダに送るなどの活動が評価された。

深瀬さんは、1年時の冬に同級生15人とボランティアサークル「3peace」を発足させた。サークル代表として、新型コロナウイルス患者の治療に取り組む医療従事者にメッセージカードを贈ったり、東日本大震災から10年の節目に合わせ、同市の友好都市・宮城県東松島市に千羽鶴を贈ったりしてきた。

2021年度は、使わなくなった文房具をルワンダに送る活動を展開。東根市のイオン東根店で、不要な文房具を持ってきてくれた人にバルーンアートをプレゼントするなどし、段ボール箱10箱分の文房具を集めた。この取り組みを通し、同国出身でNPO法人「ルワンダの教育を考える会」の永遠瑠マリーリス理事長（福島市）と交流を深めるなど国際的な視野も養ってきた。

中高生ボランティア 全国表彰

深瀬さんにブロック賞

東桜学館高
サークル代表

ルワンダ巡る活動 評価



ボランティア・スピリット・アワード高校生部門のブロック賞を受けた深瀬萌心さん＝東根市・東桜学館高（撮影時にマスクを外す）

ルワンダの教育を考えると、理事長からは「こうした視点を大切にしてほしい」と言われ、活動は間違っていないかと思つた」とし、受賞について「活動が評価されてうれしい」。大学進学を目指している深瀬さんは「卒業後もOGとして3peaceの活動をサポートしたい」と話した。同アワードはプルデンシャル生命保険やジブラルタ生命保険などが主催。中学生と高校生の2部門に全国から442件の応募があり、ブロック賞40件、コミニティ賞150件を選出した。本県からは他に川西町の置賜農業高による「置賜食愛プロジェクト」がコミニティ賞を受賞した。（小林達也）